目次 Contents

- 3 地域で活躍している自治会長を紹介します
- 4 平成31年度当初予算について
- 6 平成29年度財務書類(バランスシート)を 公表します
- 8 Shimotsuke-City Topics まちの話題
- 10 地域おこし協力隊通信
- 11 保健だより 📅 Health Information
- 18 湯環境トピックス
- 2() 生涯楽習だより
- 22 Let's SPORTS

- 25 国民年金だより
- 26 新・下野市風土記
- 27 障がい児者相談支援センターに変わりました
- 28 図書館だより
- 30 くらしの情報
- 46 5月のカレンダー
- 47 国際交流員カロリンのコラム
- 48 イベントカレンダー

今月の表紙

地域おこし協力隊です。よろしくお願いします。

地域おこし協力隊の宇佐美滋さん(うさみしげる)と大坪亜紀子さん(おおつぼあきこ)です。

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化が進行するなか、地域外の人材を地域づくりの新たな担い手として受け入れ、地域で活動し定住を図ることで、地域の維持・強化につなげることを目的としています。

宇佐美さんには、市観光案内所「オアシスポッ

ポ館」、大坪さんには、天平の丘公園内にあるシェアスペース「夜明け前」を拠点に活動していただきます。

外から見た視点と、若い自由な発想を活かし、 地域の活性化を目指して頑張ってください。皆さ んもイベントなどで見かけたときは、よろしくお 願いします。

今月の何の日

5月2日 緑茶の日

5月2日(閏年は5月1日)は緑茶の日です。お茶文化の振興を図ることを目的として設立された日本茶業中央会が制定しました。この日は八十八夜と呼ばれる立春から数えて88日目の日で、茶摘みの最盛期にあたります。また、緑茶の日を含む4月29日~5月5日までの一週間を緑茶の週間とし、全国の茶園などで茶摘み体験や新茶試飲・販売などが行われています。

「茶ノ木」は生命力が強い木で、葉を摘んでも新芽がどんどん出てくるため、何度も収穫できます。4月下旬から5月上旬ごろに最初に摘まれるお茶が一番茶(新茶)、一番茶を摘んだあとに出た新芽を摘んだものが二番茶と呼ばれています。一番茶は、秋と冬の間にしっかりとお茶の木が休んで、根に「テアニン」などの旨み成分をため込んでいて、

さわやかな風味がよいおいしいお茶になります。

また、お茶を入れたときに茶柱が立つと縁起がいいと言われていますが、実際に目にした事がある方は少ないと思います。お茶の茎が急須の茶こしを通過して湯呑に注がれ、さらにその茎がお湯を吸い、片側が重くなり水面に立ったものが茶柱の正体です。昔は茶こしの穴が大きいこともあって、見る機会がありましたが、最近の茶こしは細かい金網が付いているものが多いことやティーバッグが普及したことで、このような光景を見かけなくなりました。

お茶がおいしいこの時期、せっかくですから普 段飲まれている缶やペットボトルのお茶ではなく、 急須で入れたお茶を味わってはいかかでしょうか。

■人口と世帯(4月1日現在)

人口/59,981人(-143)、男性/29,736人(-98)、女性/30,245人(-45)、世帯数/23,958世帯(0)



